



写真でみる 会津エンジン03 日本の教え 會津の教え

「教育」テーマに討論

会津発の文化の祭典「会津エンジン03」を二月十六日・十七日に開催。初日は、会津風雅堂でオープニングとパネルディスカッションを行い、俳優の奥田瑛二氏、国際医療福祉大学教授の和田秀樹氏ら、日本を代表する文化人が「教育」をテーマに持論を展開。また、二日目は、会津大学を中心に二十四講座を開催。会津の食や歴史をテーマにした講座の他、東京電力女子サッカー部「マリーゼ」のサッカー教室等を開催した。

パネルディスカッション

二月十六日(出)

オープニングでは、主催者を代表して渡部浩市県青年部連合会会長が「一昨年のエンジン01では、世界で活躍する文化人から、素晴らしいパワーを感じ取った。この力を会津のまちづくり、人づくりに活かしていきたい」とあいさつ。菅家市長、びあ会長・社長でエンジン01文化戦略会議副幹事長の矢内廣氏が祝辞を述べた。パネルディスカッションでは、俳優の奥田瑛二氏、照明デザ



初日の会津風雅堂には約1,000名が来場

イナノの海藤春樹氏、女優の川島なお美氏、精神科医の和田秀樹氏、当所青年部の真部会長がパネリストとなり、意見を交わした。会津で教えられた「仕の掟」や恥の意識、出会いの大切さ等に話題が及び、最後は、コーディネーターを



あいさつする
渡部県連会長



祝辞を述べる
矢内廣氏



秋尾沙戸子氏
「仕の掟」を日本全国へ



奥田瑛二氏
日本人はもう一度「自尊心」を見直す必要がある



海藤春樹氏
人と話すことで自分が見えてくる



川島なお美氏
「愛妻っご宣言」はいかが?



和田秀樹氏
恥の意識を子どもに身につけさせるべき



真部会長
「仕の掟」は誇るべき会津の精神



「あいづっこ宣言」する白梅幼稚園児

務めた秋尾沙戸子氏が「今日をきっかけに「仕の掟」を広め、アイデンティティーを持つ会津人を全国へ送り出してほしい。それが日本を良くする近道」と締めくくった。パネルディスカッション後は、白梅幼稚園児による「あいづっこ宣言」や「白虎隊剣舞」を行い、会津の精神が今に伝えられていることを示した。

夜楽

郷土料理囲みフリートーク

十六日夜は、市内・喜多方市・西会津町の七会場にて夜楽を開催。一般参加者と豪華ゲストが地酒や郷土料理を囲み、交流を深めた。このうち、萬花楼では、矢内氏、海藤氏、佐藤雄平福島県知事、泉田裕彦新潟県知事の四人が、「街」をテーマにまちづくりやスポーツを生かした地域づくり等についてフリートークを広げた。



想 二丸屋武蔵亭 会場



映 田季野 会場



街 萬花楼 会場



笑 西会津町藤田屋 会場



食 喜多方市北方風土館 会場



縁 千成友ぜん 会場



教 太平楽 会場